

上方々にご参加いただきまし
た。クイズ大会に加えて昭和53
年野球県大会決勝戦の再現ビデ
オの上映、その映像を背景に会
場が一体となつた応援の再現な
ど、大変な盛り上がりの中ご来
場の皆様に楽しんでいただきま
した。あの盛り上がりの思いを
しつかりと受け継いで、今年も
皆様に楽しんでいただけますよ
う、幹事一同準備に取り組んで
おります。

在京白壁会ご参加の皆様がい
つも話題にするのは、もちろん
昔の一高、そして今の一高であ
ると思います。今年は「おらほ
の一高、いまむかし」をテーマ
に、盛岡一高の旧校舎を含めた

第46回在京白堊会総会・懇親会開催概要

日 時：5月10日（土）
講演会 15時～／総会・懇親会 16時～
受付開始 14時30分より

場 所：東京ガーデンパレス（03-3813-6211）
(文京区湯島1-7-5) ※昨年の会場と同じです。

参加費：一般 8,000円／学生・院生 1,000円
(但し、社会人・主婦の院生は一般扱い)

※会場で在京白聖会平成26年度年会費
(2,000円)を受け付けます。

● Web での在京白聖会総会・懇親会へのお申し込みは
<http://46th-zaiskyohakuakai.doorkeeper.jp/events/6787>

講演会とピアノ演奏のご案内

講演：「岩手から世界へ
～いわてスーパー・キッズ発掘・育成事業の取組み～」

講 師：西郷 晃（さいごう こう／S 57年卒）



ピアノ演奏：テーマ 「未来への希望（仮題）」
演 著者：菊池 大成（きくち たいせい）

演者：菊池人成（くくらいたいせい）
国立音楽大学付属中・高校ピアノ講師
平成元年 国立音楽大学院卒業
昭和61年 国立音楽大学卒業
昭和57年 都立八潮高等学校卒業
昭和54年 盛岡一高入学



（お詫びと訂正）
昨年9月発行の会報35号第3面「鏡開き」の写真説明の中の「小山卓也先生」は、最高齢参加者の昭和20年卒。佐々木孝二さんの誤りでした。謹んでお詫びし、訂正いたします。

第46回総会は5月10日（土）、昨年と同様東京ガーデンパレスにて開催いたします。今回の幹事は昭和57年卒が務めさせていただきます。昨年は「集え！猛者達よ」をテーマに300名以上の方々にご参加いただきました。クイズ大会に加えて昭和53年野球県大会決勝戦の再現ビデ

在京白聖会
2014 総会

おらほの一高、いまむかし

スライドショーや、現役学生の皆様による今現在の一高の紹介ビデオの上映を行います。皆様の会話がより盛り上がるきっかけとなれば幸いです。また、前回の企画において応援歌を歌う皆様の顔の輝きを見て、応援歌そのものをテーマに企画しました。歌い終えたときの皆様のす

がすがしいお顔を拝見できるよう
う企画準備をしております。み
なさん一緒に歌いましょう。

さらに、総会に先立つての講
演ですが、今年は二部構成とさ
せていただきます。

し、ロビーにて「いわて銀河プラザ」による君手名産品販売、在京日聖 Medical club による医療相談コーナーも実施させていただきます。

きながら旧交を温め、かつ学年を越えた出会いの場となる会を目指しております。ぜひ同級生・先輩・後輩をお誘い合わせの上、ふるつてご参加下さい。多くの方のご来場を心からお待ちしております。



第36号

平成26年3月15日

岩手県立盛岡第一高等学校在同窓会
在京白壁会
(事務局)
〒162-0835 東京都新宿区
中1番地1号 桜出版 内
TEL.03-3269-0900
FAX.03-3269-8480
sakuraco@leaf.ocn.ne.jp
(<http://www.hakua.sokei.co.jp/>)
題写: 滝沼 一
※年度会から新事務局となりました

第一部は記念講演、「いわて
スープーキッズ発掘・育成事
業の取り組み」と題して、岩
手県中学校体育連盟理事長西
郷晃氏（S57年卒）が岩手国
体、そして東京オリンピック
へ向けての岩手吉田スボーツ

白聖同窓会&在京白聖会 特別鼎談

白聖の同窓の明日 ～本部、在京のシームレスな交流を目指して～

や むらくにひさ
昨年10月、白聖同窓会の新会長に谷村邦久さん(s41卒)が就任した。同期の在京白聖会・馬場信会長(S41卒)に、在京白聖会・及川昭伍前会長を加え、白聖の同窓会の「明日への抱負」を語っていただいた。



第13代白聖同窓会会长に就任した谷村邦久さん(S41卒)

司会 (白石)

本部と在京で同期の会長が揃った機会に、ともに連携し発展するための抱負を語つていただこうということで、両会長と同期の私(白石源次郎)が司会を務めさせていただきます。

これからご苦労も多いと思いますが、まずは会長ご就任おめでとうございます。

どうもありがとうございます。私は白聖同窓会・安達孝一前会長の下で6年間副会長を務め、昨年10月の総会で会長を拝命しました。

馬場 及川前会長の時代も、八角正司元白聖会会長と昭和25年卒コンビで長い間、白聖の同窓会をリードしていただきました。谷村会長には、私が同期と

いうこともあるので、ここ数年、在京白聖会総会にも

ご出席いただいてますよ。



在京白聖会会长の馬場信さん(S41卒)

の規模ですが、盛岡で開催される白聖同窓会の参加者は百数十名くらい。これはちょっとさびしいですね。ほかに、同窓会として集まれる行事はありませんしね。年次ごとの集まりでは、毎月集まっているような活発なところもあるようですが。

馬場 在京白聖会総会は、毎年50歳を迎えた年次が幹事となり、講演や趣向をこらしたイベントなど内容も盛りだくさんです。総会以外にも「白聖芸術祭」が毎年末に開催されるようになりました。これは在京白聖会の文化祭のようなものです。

その他、各種クラブ活動も活発に行われるようになっています。そこで昨年暮れ発行の本部の「白聖通信」にも書いておられましたが、新会長としての抱負をお聞かせ下さい。

谷村 私は白聖同窓会・安達孝一前会長の下で6年間副会長を務め、昨年10月の総会で会長を拝命しました。新会長として掲げた抱負は次の五つです。第一は、白聖の伝統である文武両道の精神を貫くこと。第二は、同窓が交流する機会を多くするこ

と。第三は、同窓生が母校を訪れる機会を多くすること。第四は、白聖記念館の更なる充実と言つては、白聖記念館の更なる充実と活用。第五は、7年後の創立140周年記念の準備です。特に、2番目に挙げた同窓生相互の交流は、在京白聖会総会に出席し、活発な活動に刺激を受け

て掲げた目標です。

及川 確かに、在京白聖会総会・懇親会は、最近、コンスタンティンに300名を超える同窓が集まっています。在京白聖会の登録会員は約2800ですから、1割以上の方に参加いただいていることになる。一方、本部はざっくり言うと在京の約10倍弱

の規模ですが、盛岡で開催される白聖同窓会の参加者は百数十名くらい。これはちょっとさびしいですね。ほかに、同窓会として集まれる行事はありませんしね。年次ごとの集まりでは、毎月集まっているような活発なところもあるようですが。

谷村 ほんとに、同窓会として集まれる行事はありませんしね。年次ごとの集まりでは、毎月集まっているような活発なところもあるようですが。

在京白聖会の活動を刺さめる会に 同窓生が交流を楽しめる会に

平成25年12月16日(月)～21日(土)
会場：文房堂 4階ギャラリー
(神田駿河台下)

2013 第6回 白堊藝術祭

〈出典リスト〉



12月18日、阿部克行さん(S31卒)のシャンソン・ミニライブ、最終日の21日は野口田鶴子さん(S40卒)の宮沢賢治＆五行歌の朗読と、玉澤健児さん(S43卒)のミニコンサートで盛り上がった。



▲伊藤馨一 (S52卒)
〈日輪の翼〉



▲三浦千波 (S50卒) 〈風 景〉



▲伊東明子 (S50卒) 〈ば ら〉



▲小山卓也 (S32卒) 〈三陸リアス海淵〉

◀菊池雅子 (S44卒) 〈Sé (Lisboa)〉



▲福田 隆 (S49卒) 〈玄宮園〉



三浦千江美▶
(S53卒)
〈福寿〉



◀浅沼榮一
(浅沼一道・S27卒) 〈孤月照松心〉



◀武田夏実
(武田素虹・S53卒) 〈刻字「花」〉



△神尾 厚 (S30卒) 〈マーガレット〉



▼内村 泰 (S39卒)
〈五大明王佛法曼荼羅〉



△一戸裕子 (S43卒) 〈び わ〉



◀坂上洋子
(綾華・S40卒)
〈蝶戯〉



▲田部井恭子 (S34卒) 〈エンゼル〉



△板倉洋子 (S28卒) 〈ひ と〉



▲戸澤 聰 (S40卒) 〈黒の記憶〉
(書:三浦千江美)



▲毛利洋子 (S41卒)
〈抽象への第一歩
(集積のエネルギーその2)〉



△鍛冶順子 (S61卒) 〈パリの街角〉



▲坂本 務 (S44卒) 〈プールの見える風景〉



▲平野恵子 (渡部恵子 S53卒) 〈希望の種〉



▲辻田よね子 (辻やのか・S55卒)
〈ガイコツナカマ〉



▲宮野谷篤 (S53卒) 〈木漏れ日〉



▲工藤結花里 (S54卒)
〈たて琴アザラシ〉



▲吉田昌弘
(S38卒) 〈花瓶〉



▲及川昭伍 (S25卒)
〈三彩七重ノ塔〉



▲伊藤公雄 (S34卒) 〈花〉



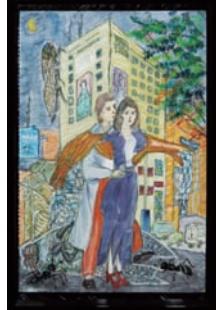
▲三浦宏行 (S28卒)
〈のうぜんかづら長方盆〉



▲千葉祐治 (S41卒)
〈飾箱「連鎖」〉



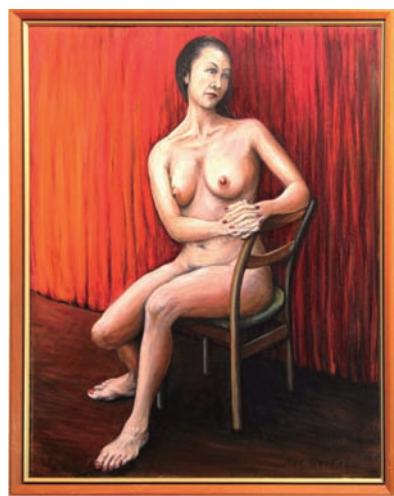
▲柏木宣郎 (S36卒)
〈三千院：小さき祈り〉



▲村谷 尚 (S54卒)
〈街角のタイタニック〉



▲古座野郁子 (S32卒)
〈馬コの行進〉



▲小野寺長道 (S28卒) 〈赤いカーテン〉



▲橋本時浩 (S53卒) 〈0-2710 (秋)〉



▲南館英孝 (S36卒) 〈春の嵐の予感〉



▲戸田 純 (S48卒)〈先生〉
※小学生の時の作品



▲戸田忠祐 (S20卒)
〈虚しかりし十五のころ〉



▲佐々木美枝子
(S43卒)
〈西方浄土へ〉



▲村野井徹夫 (S35卒)
〈新雪の不來方城〉



▲小川あさ 〈公園I〉
※ S22卒・小川達雄氏の奥様



▲庄司 純 (S32卒)
〈木更津の秋「空」〉



▲紀 章 (S56卒)
〈Impulse of Blue〉

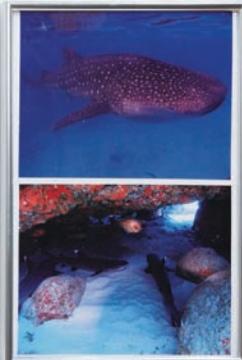


▲玉澤健児 (S43卒)
〈ギンガメアジの群れ〉



▲渡部英俊 (S53卒) 〈胎動〉

▶八重樫誠司
(S53卒)
〔じんべい〕/家族団らん



坂本美枝子▶
(S45卒)
〈光の訪れ〉



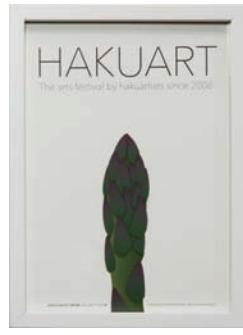
▲及川 謙 (S61卒) 〈日輪〉



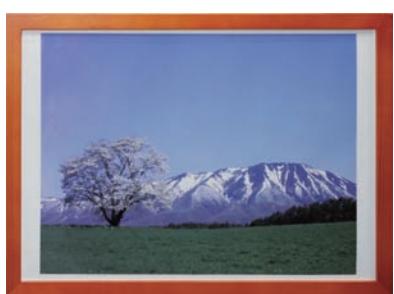
▲藤澤 貢 (S61卒)
〈写日記-2013-〉



▲橋本有史 (S33卒) 〈獅子哀歌〉



▲水原 澤 (S50卒)
〈HAKUART 3〉



▲高橋修三 (S51卒)
〈小岩井一本桜〉

「写真五行歌」
展示コーナー



小川達雄(八十若・S22卒)、星邦彦(たいてんち・S36卒)、稲垣裕雄(伊奈裕・S38卒)、馬場信(S41卒)、二宮まゆみ(ろろちち・S42卒)、山田武秋(S42卒)、吉田美雅子(S45卒)、村谷尚(S54卒)ほか



現役の活躍は同窓の励みに



在京白堀会前会長（現・顧問）の及川昭伍さん（S25卒）

と同時に卒業生は自動的に白堀同窓会の会員になつたのですが、東京で同窓生が集まる本部とは別に在京中心の同窓会をということでつくったのが在京白堀会です。

司会 白堀同窓会との関係はどうのようにされたのですか。

及川 東京支部ではなく、別組織です。財政も独立で、会費を別にお願いすることになりました。後に白堀同窓会も会費をお願いすることになりましたので、在京の会員の方にましたが、今ではご理解いた

だいています。そして在京白堀会は、母校や白堀同窓会との交流や情報交換も大事にしてきましたが、規約に会の目的として第一に掲げたのが「会員相互の交流と会員の教養の向上を図る」ということでした。今年度も会の発展に合わせ規約を見直すなど、何度か改正していますが、この基本線はずっと変えずになります。

谷村 私が「同窓の交流機会を増やす」という目標を具体的な抱負のトップに挙げたのも同じ考え方です。同窓会は会員同志の活発な相互交流が基本にあつて、さまざまな事業もスムーズに行くと思います。会

長を引き継ぐに当たり、安達会長に私の抱負をお話し、意見をお伺いしたところ、安達会長も同じ考えでした。ただ、白堀同窓会は母校とのつながりが深く、それらの課題を優先しなければならないという事情があり、手がまわらなかつたといふのが実情でした。ホームページでも白堀同窓会は母校のホームページに組み込まれているだけ

などは、すぐにでも東京と盛岡で共同開催できます。「白堀記念館の活用」を挙げているけれども、これを白堀記念館でも行なうことはできませんか。

谷村 白堀記念館に足を向けては手がまわりません。けれども、なかなか素早く情報を発信し同窓の交流を促すというところまで標に向けて一步ずつ前進しているといふと思っています。

馬場 在京白堀会は現在、総会のほかに「白堀芸術祭」や歌の会、女子の会、ゴルフの会などさまざまなクラブ活動を立ち上げ、いろいろな形で会員がコミュニケーションできるようチャネルを増やし活性化してきましたが、これも会報やホームページを開設し、在京白堀会の活動は会員の手で運営され、手を挙げればだれも新しいクラブなり同好会を起こせるんだということを地道に発信し続けてきた成果だと思います。少しずつ環境を整えていくことが大事ですね。



司会の常任幹事・白石源次郎さん（S41卒）

及川 「白堀芸術祭」は私の発案だったのですが、第6回目を迎えた今回から広い会場に移し、これまで無料だった出展料を有料にし、盛岡にも出展者を募りました。これが大盛況でした。狭い場所ではせっかく行つても長居できませんが、広いところちつて見られての思いがけなく、それらの課題を優先しなければならないという事情があり、手がまわらなかつたといふのが実情でした。ホームペー

ジも白堀同窓会は母校のホームページに組み込まれているだけでも、まだ独自のものがなく、なまづやく情報交換が基本にあつて、さまざまな事業もスムーズに行くと思います。会

谷村 同窓の活躍は現役の励みになる。現役の活躍は同窓の励みに出すのが同窓会の役割りだと思います。ネット社会の今は東京と盛岡がシームレスに交流できる時代です。在京の皆様との交流をさらに深め、白堀同窓会の活性化を図つて行く決意です。これからも応援をどうぞよろしくお願ひいたします。

司会 オスッ！ 皆さん、どうもありがとうございました。

クラブ活動参加者募集

在京白堊レディス会

6月21日（土）開催

本年、第10回目を迎える「在京白堊レディス会」は、次の通り開催いたします。

日時：平成26年6月21日（土）

12・30

場所…サンミ高松

会費…¥5,000
ゲスト…未定

詳細は追ってホームページ等でご案内いたします。多くの白堊レディスの参加をお待ちしております。（40年卒戸来ソウ子）



歌の祭り—— 8月3日（日）開催

本年2月9日（日）に開催した「歌の祭り」（歌の新年会）は、

第10回目を記念し特別ゲストにプロのオペラ歌手をお招きして開催しました。トップレベルの

ソプラノ歌手です。

次回は8月3日（日）、渋谷区笹塚1-61-8「BLUE-T」にて開催します（会費5千円）。詳細は歌の祭り幹事代表大内秀之（S35卒）まで。電話045-864-3215またはメールciv04580@rio.odn.ne.jpへお問合せ下さい。

クラブ活動報告

在京白堊会ゴルフクラブ 今年度は疾風会が優勝

昨年10月22日（火）、ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎で開催された

在京白堊会ゴルフ大会、年次対抗戦はS42年卒疾風会チーム

（石井充、石川修、志岐明、三沢一幸）が優勝（通算4勝）しました。個人の部でも疾風会の石川修さんが優勝（初）。従つて、今年度の在京白堊会ゴルフ大会は、疾風会が幹事となります。（開催概要は、次号会報でご案内します）

白堊五行歌会

中世城郭探訪 岩槻城見学会を実施

中世城郭探訪は、昨年11月9日



春鳥は
さ迷い戻るか
外回り
逃げ出したいほど
辛い会社に
草むらから
透き通る
鈴虫の声
亡父の化身か
月命日の夜更け

村谷 尚（S54卒）

桜の靈の
化身なのか
野晒しの
赤や黄の面の下から
物狂いの幽き気配
山田武秋
（S42卒）

伊奈 裕（稻垣裕雄・S38卒）

白堊五行歌会は、毎月1回、秋葉原で歌会を開催しています。また、文学散歩なども実施しています。どなたでも参加できます。お気軽に参加下さい。問い合わせは下記（山田）まで。
電話03-3269-3420 E-Mail:sakuraco@leaf.ocn.ne.jp

ア・ラ・カルト

●蒲生美津子さん（S35卒）
『兼常清佐の生涯』を刊行

元荒川）をおさえる要衝の地と京都帝大でギリシャ哲学を専攻、

→日（土）、戦国時代、荒川（現・元荒川）をおさえる要衝の地として、争奪の的となつた岩槻城を見学しました。



高橋 溫さん（S35卒） 『金融再編の深層』を刊行

政治の圧力がかかる長銀との合併交渉など、今でも語り継がれる金融再編、金融危機の深層を本人の口から語った本書。読み物としても話題になつた『半沢直樹』をしのぐ面白さ。必見の書です。



大空社（2013.11）
7,000円+税

お願い
（編集後記）白堊同窓会と在京白堊会のトップ鼎談が実現しました。これを気にいつそう交流が深まることがあります。期待しています。（Y）

（編集後記）白堊同窓会と在京白堊会のトップ鼎談が実現しました。これを気にいつそう交流が深まることがあります。期待しています。（Y）

深層
高橋温の証言
再編の
（監修）
朝日新聞出版
(2013.6)
1,600円+税

→大学院で東洋音楽を研究し、日本初の音楽学博士となつた。啄木の一歳年長で、日本と西洋を率直で曇りない視点で見詰め、音楽、や言葉、と格闘したことから「音楽格闘家」と評された。本書はこの「愛すべき奇人」の魅力に取り憑かれ、丹念な調査・研究により明らかにした兼常清佐の伝記。著者の熱意も一緒に伝わってきます。